



平成 21 年 6 月 1 日

各 位

会社名：株式会社クレディセゾン  
(コード：8253 東証第一部)  
代表者名：代表取締役社長 林野 宏  
問合せ先：広報室長 岡田 治美  
(TEL：03-3982-0700)

会社名：株式会社 アトリウム  
(コード：8993 東証第一部)  
代表者名：代表取締役社長 宮内 秀機  
問合せ先：経営企画部長 藤田 卓志  
(TEL：03-6205-0835)

### 第三者割当増資による新株式の発行（デット・エクイティ・スワップ） の手續完了に関するお知らせ

株式会社クレディセゾン（以下「クレディセゾン」といいます。）及び株式会社アトリウム（以下「アトリウム」といいます。）は、平成 21 年 3 月 25 日付「株式会社クレディセゾンによる株式会社アトリウムの債務引受等、第三者割当増資引受け（現物出資（デット・エクイティ・スワップ））及び株式交換に関する基本契約書締結のお知らせ」にてお知らせしたアトリウムのクレディセゾンに対する第三者割当増資（第二次増資）について、平成 21 年 5 月 28 日開催のアトリウムの第 30 回定時株主総会において発行可能株式総数を 575,248.8 千株まで増加させることを内容とする定款の一部変更議案等が承認可決されたことにより、その条件が充足されたため、本日、クレディセゾンからアトリウムに対する現物出資（デット・エクイティ・スワップ）の方法による財産の給付が実行され、アトリウムのクレディセゾンに対する第三者割当増資（第二次増資）の手續が完了いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 第三者割当増資（第二次増資）による新株式の発行要領

(1) 発行新株式数	普通株式 431,248,800 株
(2) 発行価額	1 株につき金 112 円
(3) 発行価額の総額	48,299,865,600 円
(4) 資本組入額	24,149,932,800 円
(5) 募集又は割当方法	第三者割当の方法によります。
(6) 申込期日	平成 21 年 6 月 1 日
(7) 給付期日及び効力発生日	平成 21 年 6 月 1 日
(8) 割当先及び割当株式数	クレディセゾン 431,248,800 株
(9) 現物出資財産の内容	平成 21 年 3 月 25 日付金銭消費貸借契約に基づく貸付金元本債権 債権の額 48,299,865,600 円

2. 今回の第三者割当増資（第二次増資）による発行済株式総数の推移

(1) 第三者割当増資前発行済株式総数	143,812,200 株	(平成 21 年 5 月 31 日現在)
(2) 第三者割当増資による増加株式数	431,248,800 株	
(3) 第三者割当増資後発行済株式総数	575,061,000 株	

3. 第三者割当増資（第二次増資）による調達資金の額及び用途

(1) 調達資金の額（差引手取概算額）

平成 21 年 3 月 25 日付金銭消費貸借契約に基づく金銭債権を現物出資財産として給付するものであり（デット・エクイティ・スワップ）、資金の調達はありません。

(2) 調達資金の用途

平成 21 年 3 月 25 日付金銭消費貸借契約に基づく金銭債権を現物出資財産として給付する方法（デット・エクイティ・スワップ）によるため、手取金はなく、払込期日において、発行価額の総額である約 48,299 百万円のアトリウム有利子負債が減少することとなります。

4. 債務超過の解消について

アトリウムは、平成 21 年 2 月期末において単体で 55,912 百万円、連結で 54,398 百万円の債務超過に陥っていましたが、今般の第一次増資および第二次増資(発行価額の総額の合計で 59,390 百万円)の手続きの完了により、資本金は 33,584 百万円、資本剰余金は 47,761 百万円となりました。また、第一次増資および第二次増資による純資産の増加を平成 21 年 2 月期末における純資産に加算した金額は単体で 3,478 百万円、連結で 4,992 百万円となり、債務超過は解消されております。

以 上